
経 審 太 助

V2025.01

<インストール／アンインストール手順書>

令和 6 年 12 月改正版

株式会社ネットコア

【旧版（V2023.09 版）からの変更点】

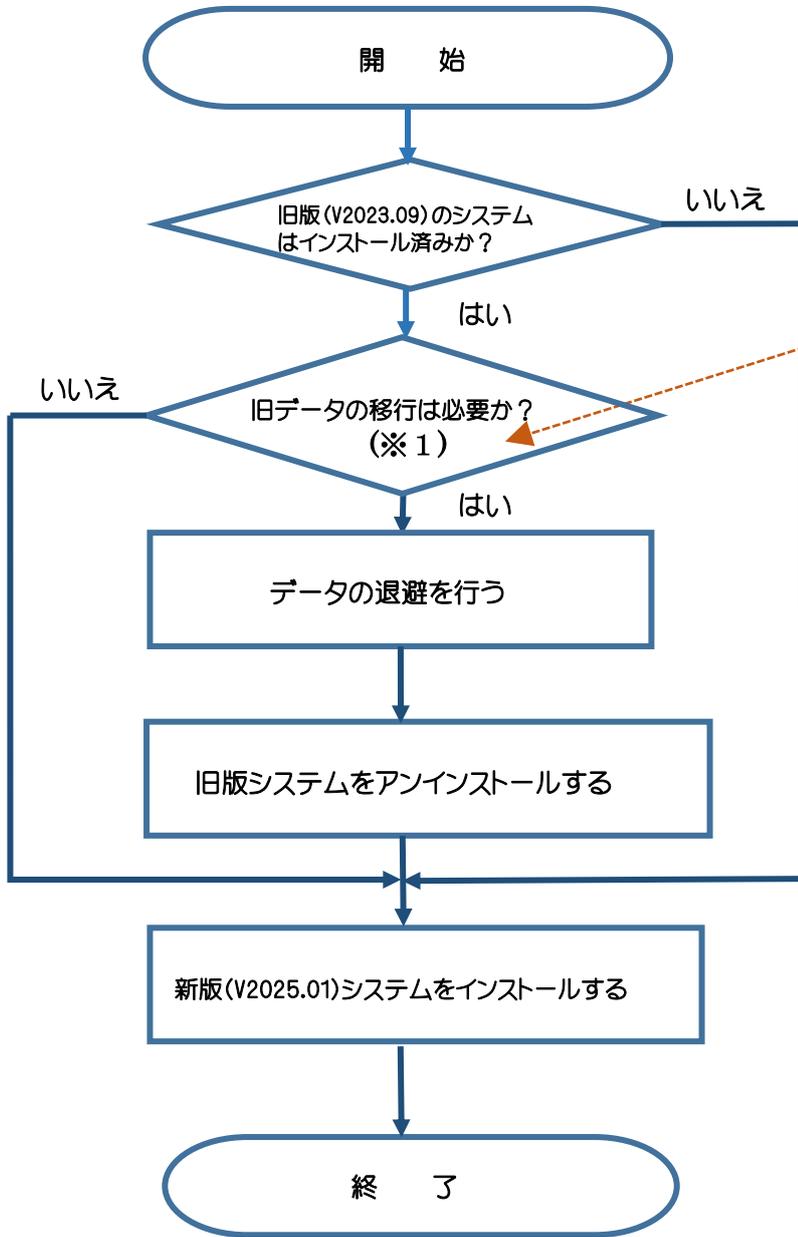
1. 令和 6 年 12 月法改正に対応しました。
2. 旧版からのデータ移行は V2023.09 版にて待避されたデータのみ可能となっています。

目 次

I.	「経審太助 V2025.01」 インストール手順.....	3
II.	「経審太助 V2025.01」 のインストール・実行に必要なハードウェアとソフトウェア.....	4
III.	Windows10、11 へのインストール時のご注意.....	5
	1. Windows10、11 へのインストール時にはインターネット接続環境が必要です。.....	5
	2. オフラインモードでの .NET Framework 4.8 の有効化.....	5
	3. オフラインで .NET Framework 4.8 をインストールする.....	8
	4. インストールするハードディスク (HDD) の要件.....	9
IV.	「経審太助 V2025.01」 のインストール手順.....	10
	1. 「経審太助 V2025.01」 インストーラの起動.....	10
	2. Windows アップデートの確認.....	11
	3. 「Microsoft SQL Server 2017 Express」 のインストール.....	14
	4. 「経審太助 V2025.01」 のインストール.....	16
V.	「経審太助 V2025.01」 のアンインストール.....	21
	1. 「経審太助 V2025.01」 のアンインストール.....	21
VI.	Microsoft SQL Server Express のアンインストール.....	22
	(1) データベースエンジン (NCINSTANCE2017) のアンインストール.....	22
	(2) Microsoft SQL Server 2012 Native Client のアンインストール.....	27
VII.	その他.....	29
	1. コントロールパネルの開き方.....	29

I. 「経審太助 V2025.01」インストール手順

経審太助 V2025.01 のインストールの流れは次図のとおりです。



(※1)
旧版から新版へのデータ移行は、旧版のバージョンが V2023.09 の場合にのみ可能です。

II. 「経審太助 V2025.01」のインストール・実行に必要なハードウェアとソフトウェア

経審太助 V2025.01 のインストール及び実行に必要なハードウェア要件とソフトウェア要件は次表のとおりです。

要件項目		要件	
ハードウェア	プロセッサ	種類	X64プロセッサ AMD Opteron、AMD Athlon 64、Intel EM64T 対応の Intel Xeon、EM64T 対応の Intel Pentium IV
		速度	X64プロセッサ 1.4 GHz
			(2.0 GHz以上を推奨)
	メモリ	4 GB以上	
	ハードディスク容量	30 GB 以上の空き容量	
	インストール用ドライブ	DVD-ROMドライブ	
	ディスプレイ	XGA (eXtended Graphics Array) 1,024ピクセル×768ピクセル以上の解像度のビデオアダプタ、モニタ	
	入力デバイス	Microsoft マウスまたは互換性のあるポインティングデバイス	
インターネット	必要 (インターネット機能にはインターネットアクセス (有料の場合があります。) が必要です。)		
ソフトウェア	オペレーティングシステム	Windows10、Windows11	
	CPU	64ビット	
	.NET Framework	※1	.NET Framework 4.8
	データベース		SQL Server 2017 Express Edition
	インストーラ		Windows Installer 4.5

※1：ソフトウェアのセットアップ時にインストールされます。

Ⅲ. Windows10、11 へのインストール時のご注意

1. Windows10、11 へのインストール時にはインターネット接続環境が必要です。

「経審太助 V2025.01」を実行するためには「Microsoft .NET Framework 4.8」が必要ですが、Windows10、11 には標準ではインストールされていません。

このため、「経審太助 V2025.01 セットアップ DVD」には「経審太助 V2025.01」インストール前に、ご使用のシステムに適した「.NET Framework 4.8」を、マイクロソフト社のサイトからインターネットを介してダウンロードし、インストールを行う手順が組み込まれています。

そこで、Windows10、11 へ「経審太助 V2025.01」をインストール前に、ご使用の PC がインターネットへ接続できることを確認してください。

「Microsoft .NET Framework 4.8」が有効化されていない状態、かつ、インターネットへの接続環境が無い状態でインストールを実行すると、インストール処理の途中でエラーが発生しインストールが正常に行えませんのでご注意ください。

なお、ご使用の PC がインターネットへ接続できない場合には、

「2. オフラインモードでの .NET Framework 4.8 の有効化」を参照してください。

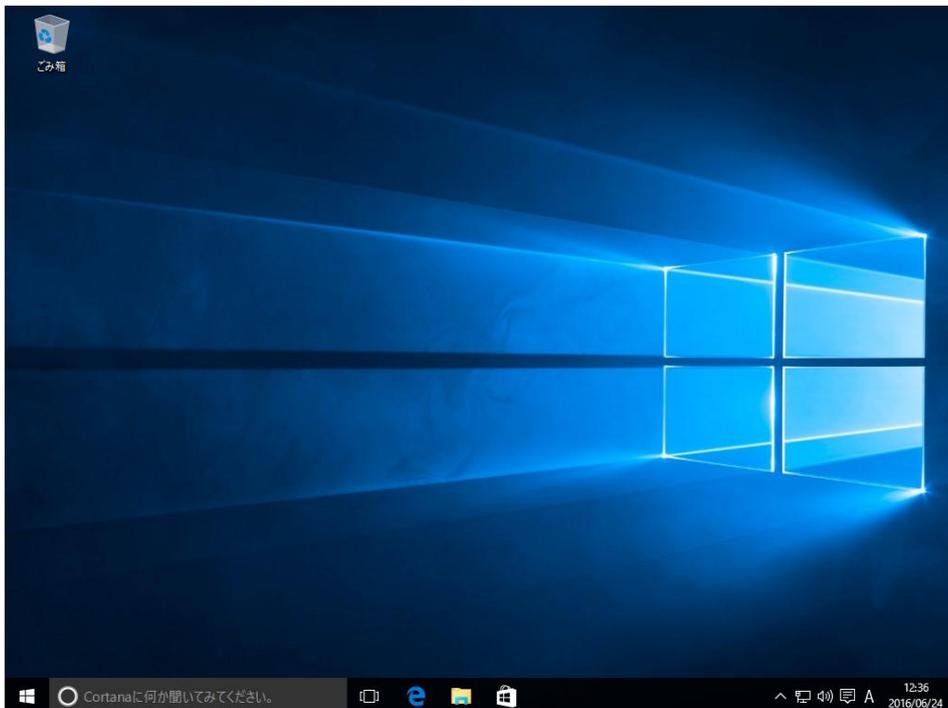
(この操作には、Windows10、11 が格納された DVD がお手元にあることが前提となります。)

2. オフラインモードでの .NET Framework 4.8 の有効化

「.NET Framework 4.8」をオフラインモードで有効にするためには次の手順で操作を行ってください。

- ① 「Windows 10」又は「Windows 11」が格納された DVD を装置にセット（マウント）してください。
- ② 「Windows PowerShell」を管理者モードで起動してください。

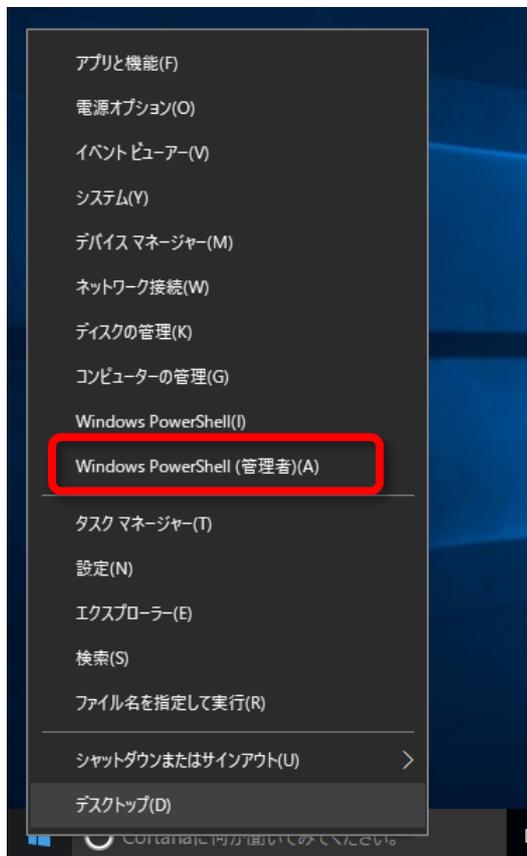
a. 「デスクトップ」画面を表示させてください。



- b. 画面左端下部の「スタートボタン」上で、マウスを右クリックし「クイックアクセスメニュー」を表示してください。



- c. 表示された「クイックアクセスメニュー」から「Windows PowerShell (管理者)(A)」を選択してください。

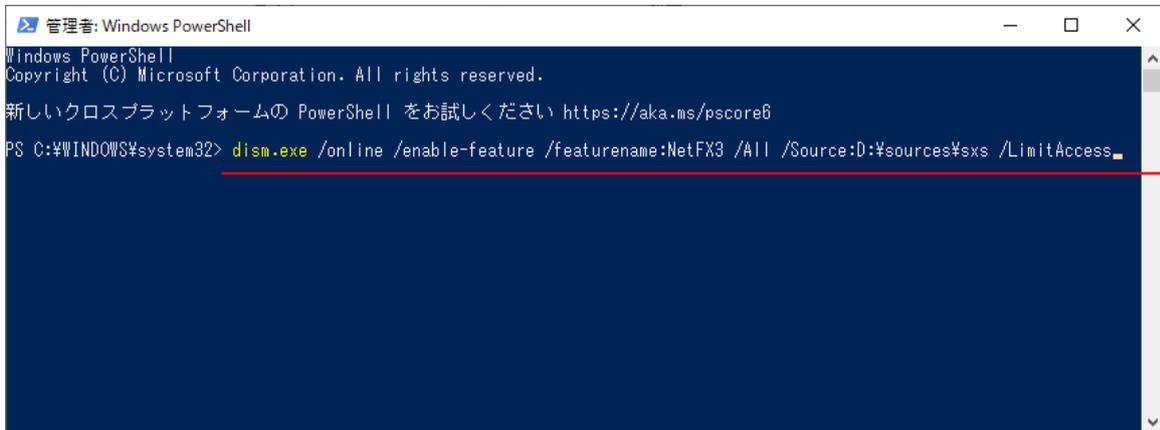


なお、「ユーザアカウント制御」ダイアログボックスが表示される場合には、「はい(Y)」を選択し、処理を継続させてください。

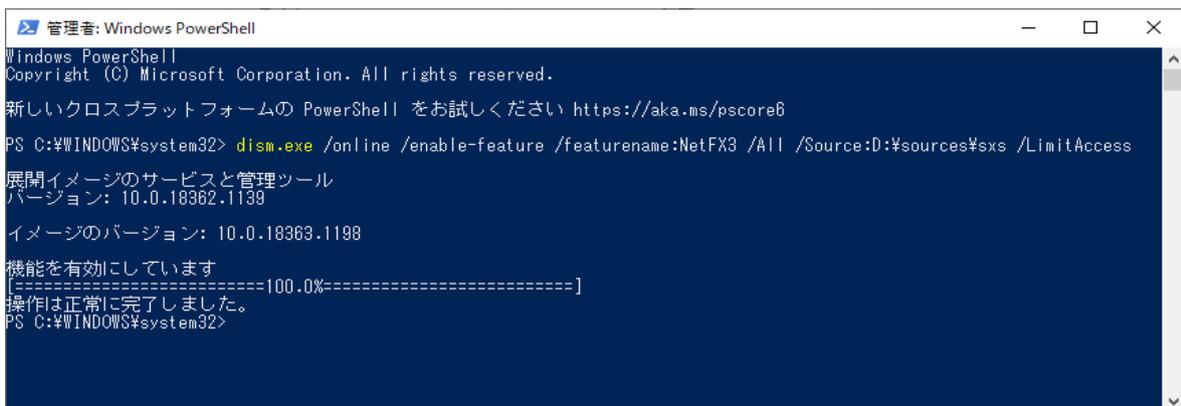
- ③ 「 Windows PowerShell 」画面上で、次のコマンドを入力してください。

```
dism.exe /online /enable-feature /featurename:NetFX3 /All /Source:D:\sources\sxs /LimitAccess
```

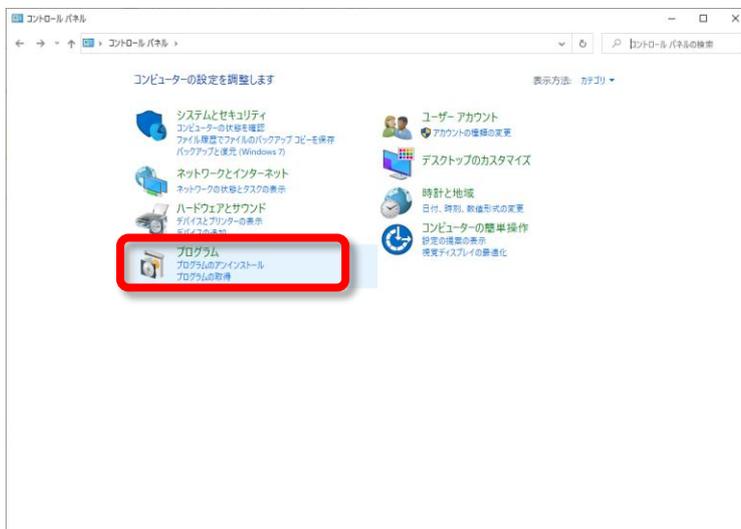
(注) 「/Source:D:\¥・・・」の「D:」は「Windows 10 DVD」又は「Windows 11 DVD」をセットしたドライブ名です。ご使用の PC の環境に合わせて変更してください。(「D:」、「E:」、「F:」等)



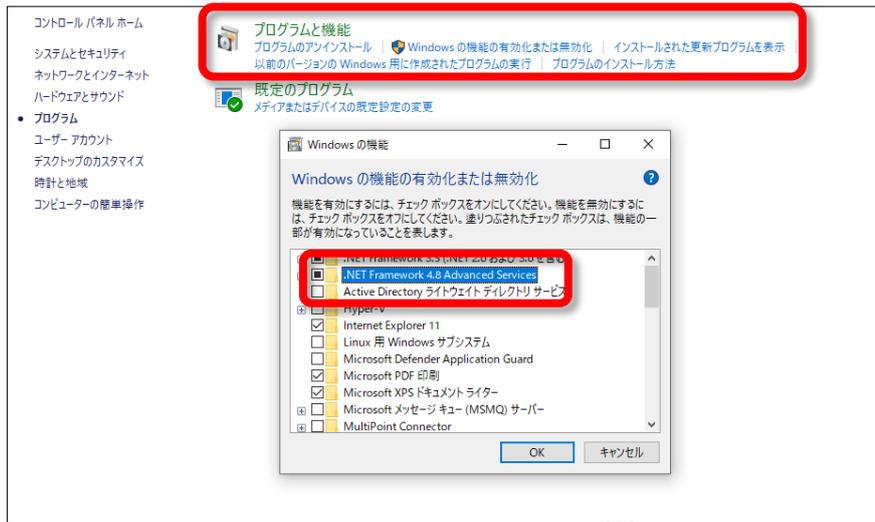
しばらくすると下図の画面が表示され、「.NET Framework 4.8」の有効化が終了します。



- ④ 「.NET Framework 4.8」が有効化されたかを確認するために、「プログラムと機能」を表示させてください。
a. 「コントロールパネル」を開き「プログラム」を選択してください。



- b. 表示された「プログラムと機能」の中にある「 Windows の機能の有効化または無効化」を選択してください。



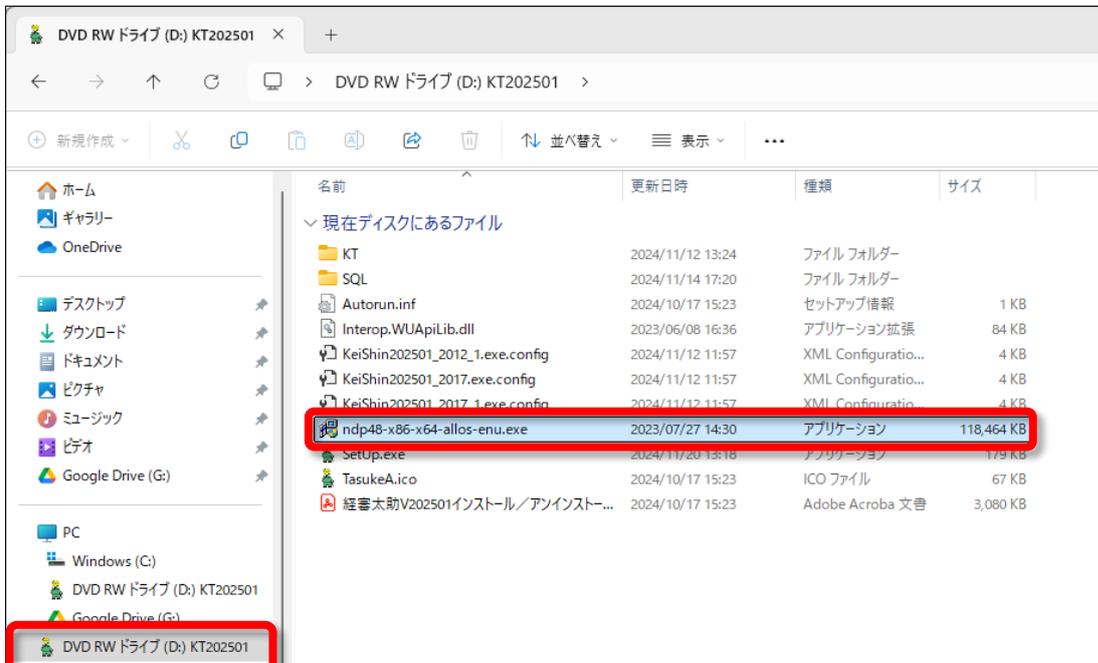
- c. 「Windows の機能」画面が表示されます。この画面中の「.NET Framework 4.8 Advanced Services」が されているか が表示されていれば「.NET Framework 4.8」が有効化されることになります。

確認後は、すべての画面を閉じてください。

以上で、「.NET Framework 4.8」の有効化は終了です。

3. オフラインで .NET Framework 4.8 をインストールする

「経審太助 V2025.01 セットアップ DVD」の「ndp48-x86-x64-allos-enu.exe」を実行し、インストールを行ってください。



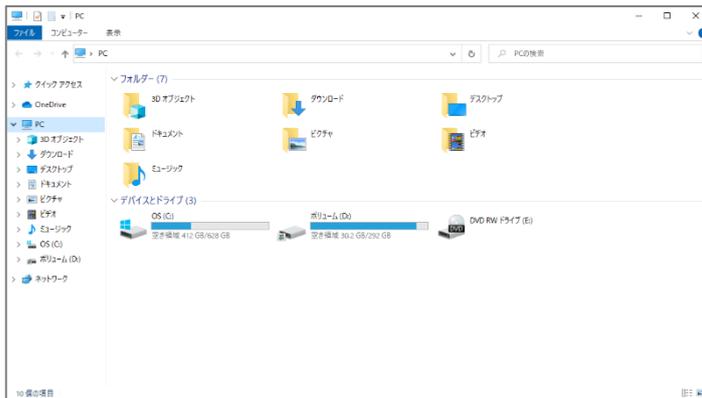
4. インストールするハードディスク (HDD) の要件

「経審太助 V2025.01」プログラム及びデータベースはすべてハードディスクの C ドライブにインストール（格納）されます。この **C ドライブ (HDD) が圧縮されている**（C ドライブ全体が圧縮されている、または、「Program Files」フォルダが圧縮されている）**場合にはインストールは失敗**しますので、インストール前に圧縮を解除する必要があります。

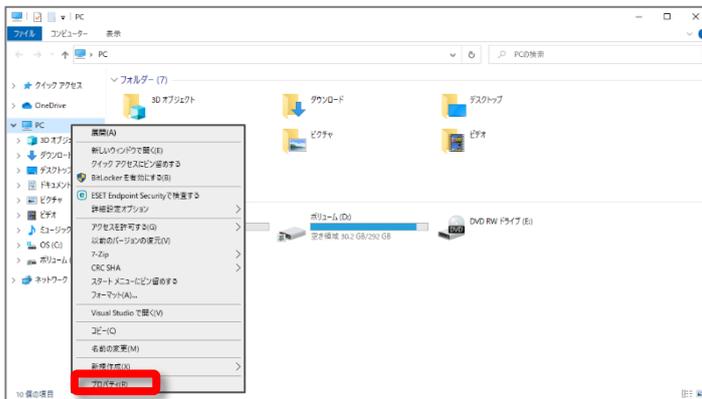
また、経審太助 V2025.01 のインストール終了後において、C ドライブ又は「Program Files」フォルダを圧縮した場合には、「経審太助 V2025.01」が動作不能となりますので、圧縮処理は行わないでください。

※ドライブが圧縮されているか否かを確認する方法

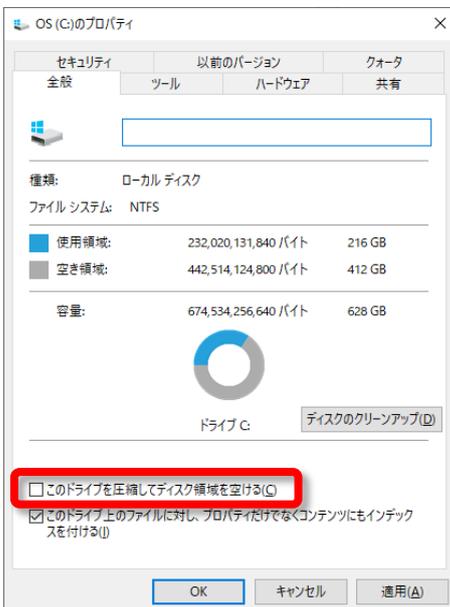
ドライブが圧縮されているか否かを確認するには



a. PC を開きます。



b. 「OS (C:)」をマウスで右クリックし、「プロパティ(R)」を開きます。

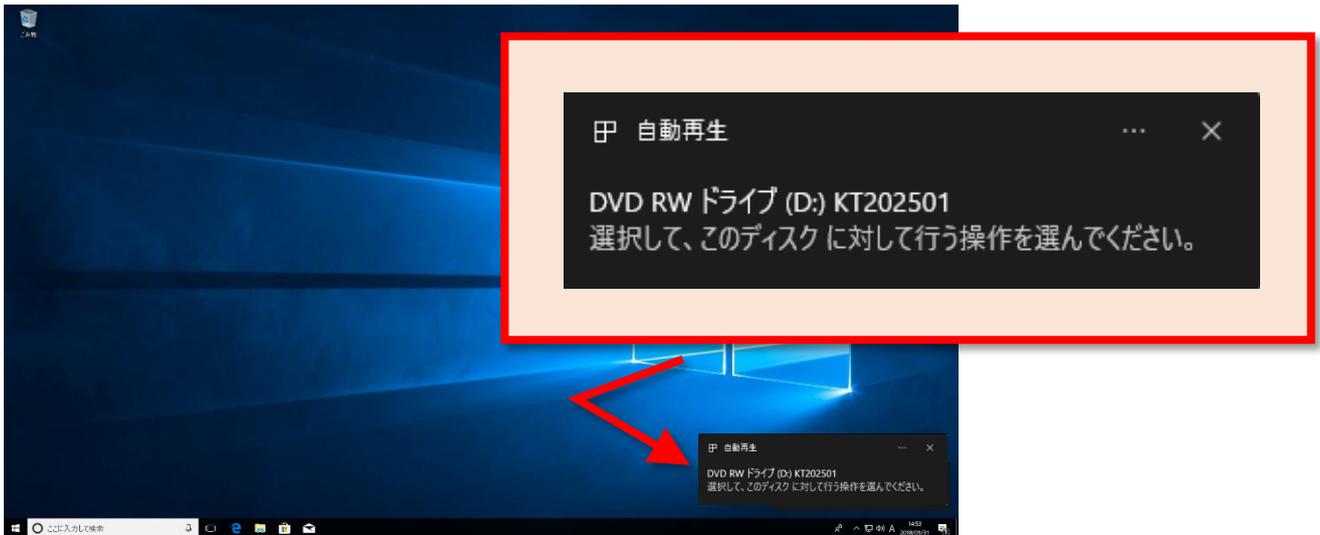


c. 「OS (C:) のプロパティ」画面下部の「ドライブを圧縮してディスク領域を空ける(C)」がチェックされているか否かを確認する。（チェックされている場合にはドライブが圧縮されています。）

IV. 「経審太助 V2025.01」のインストール手順

1. 「経審太助 V2025.01」インストーラの起動

Windows10、11 が搭載されているコンピュータに「経審太助 V2025.01」システムをインストールする場合、セットアップDVDをセット後の自動再生処理（DVD-ROMを開いて setup.bat を実行した場合も同様）において下図のガイダンスが表示されますので、図右の操作説明に基づいて適切な指示を行ってください。



セットアップ DVD-ROM をセットすると、画面下部右端ポップアップが表示されますので、この枠内をクリックしてください。

※消えてしまった場合、DVD-ROM を再度セットしてください。



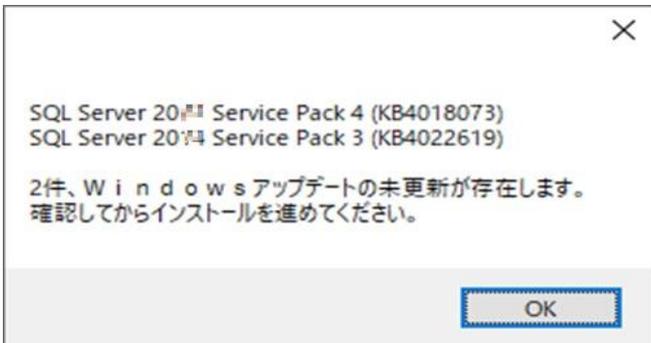
上記操作（ポップアップ画面をクリック）を行うと、画面右端上部にセットしたメディアに対する操作指示がポップアップしますので、「setup.exe の実行」を選択してください。

2. Windows アップデートの確認

パソコンが最新の状態に更新されていない場合、経審太助インストール時にエラーが起こる可能性があります。

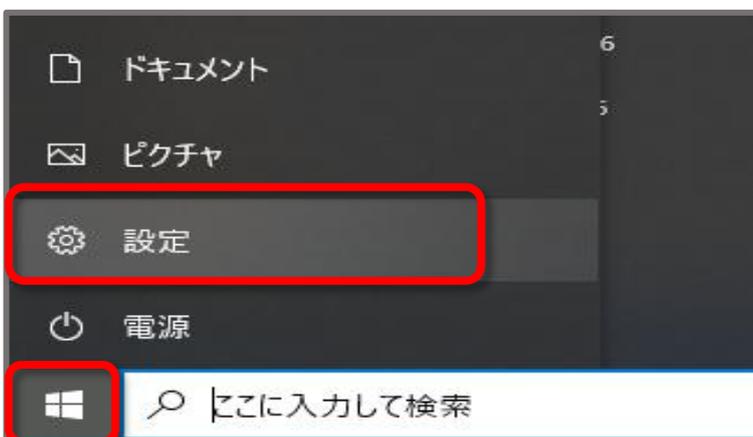


「setup.exe の実行」後、左図の画面が出た際は、Windows アップデートを確認してください。



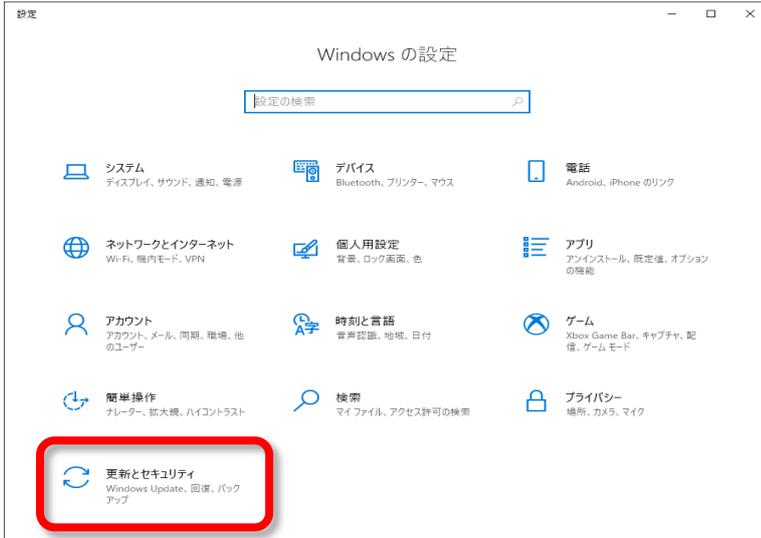
Windows アップデートが最新でも、左図のような SQL server のアップデート確認画面が出る場合があります。下記の手順で最新の状態であることが確認できた場合、「OK」ボタンを押して経審太助のインストール作業を進めてください。

Windows アップデート確認方法・実行方法



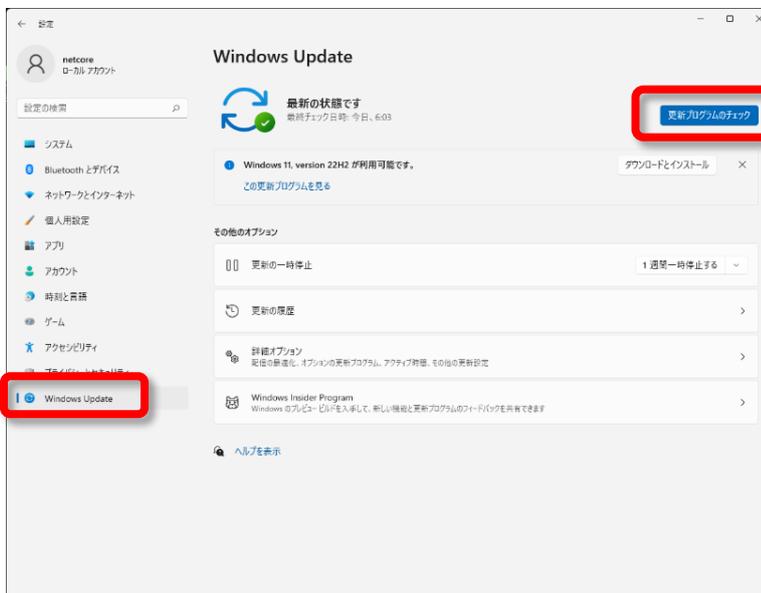
- ①「スタート 」をクリックし、「設定 」にマウスカーソルを合わせます。
表示されたメニューから「設定」をクリックします。

②「Windows の設定」が表示されます。「更新とセキュリティ」をクリックします。



③「更新とセキュリティ」が表示されます。

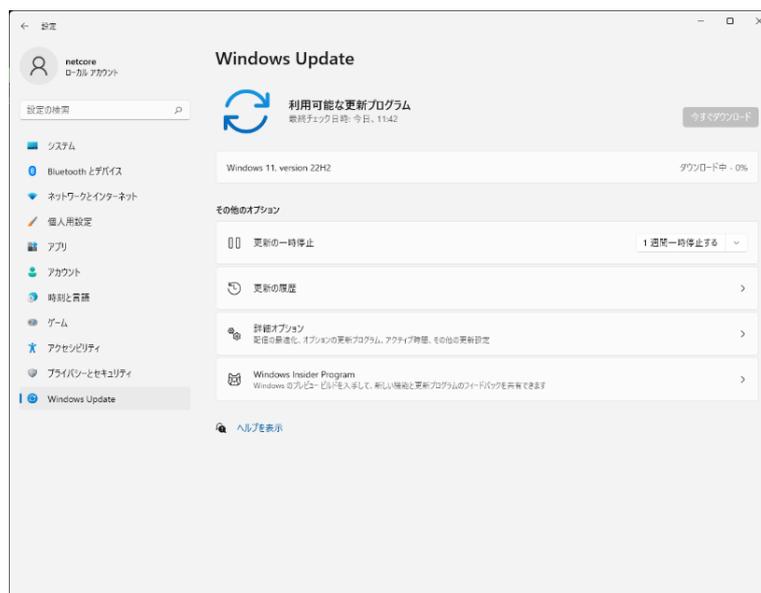
画面左側から「Windows Update」をクリックし、右側に表示された「更新プログラムのチェック」をクリックします。

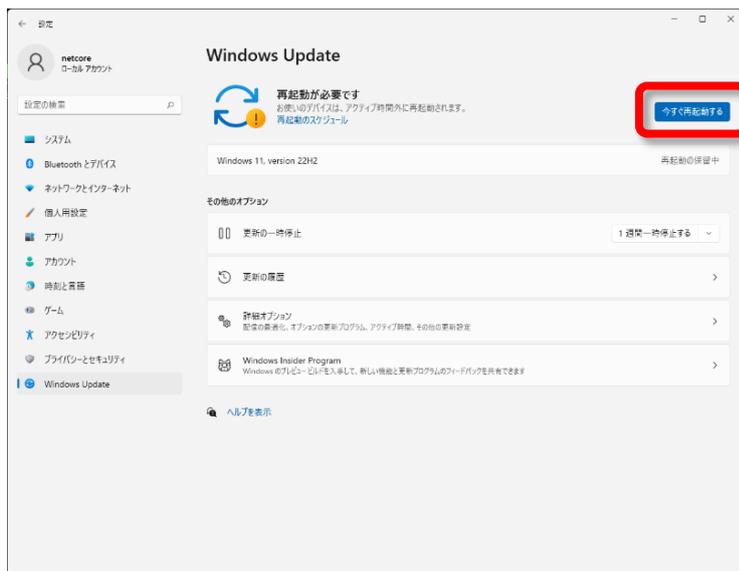


④新たに更新プログラムが見つかった場合は、「利用可能な更新プログラム」と表示されます。

「ダウンロード中」や「インストール中」などのメッセージが表示されたら、完了するまでしばらく待ちます。

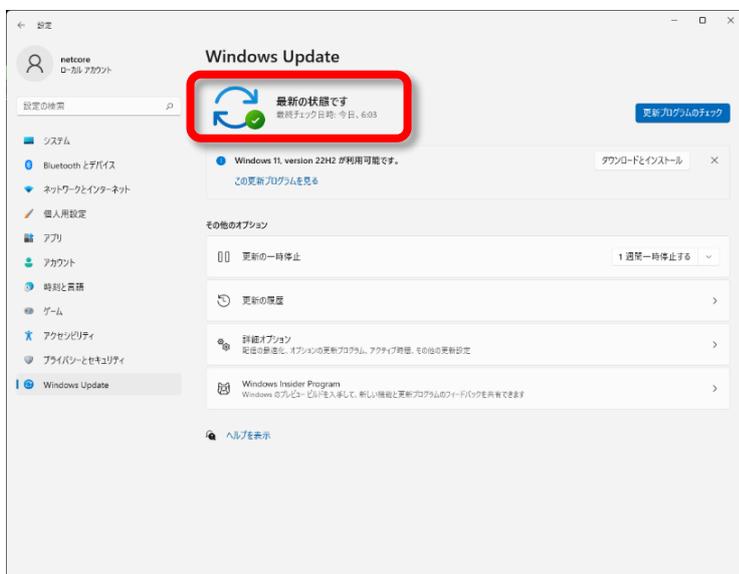
※すでにパソコンが最新の状態の場合は、「最新の状態です。」(手順③の画面)と表示され、操作完了となります。





⑤「再起動が必要です」と表示されたら、起動しているアプリを終了し、「今すぐ再起動する」をクリックします。

※ 更新プログラムによっては「今すぐ再起動する」が表示されない場合があります。この場合パソコンの再起動は必要ありません。



⑥パソコンが再起動したら、再度「Windows Update」画面を表示します。

更新プログラムのインストールが完了し、パソコンが最新の状態になると、「最新の状態で」と表示されます。

以上で Windows アップデートの確認は終了です。再度セットアップ作業を行ってください。

3. 「Microsoft SQL Server 2017 Express」のインストール

「Microsoft SQL Server Express」は「経審太助 V2025.01」を動作させるための必須ソフトウェアです。

Windows 10、11 のデータベースデータベースは「Microsoft SQL Server 2017 Express（インスタンス名：NCINSTANCE2017）」を使用します。

このソフトウェアのインストールをせずに「経審太助 V2025.01」を動作させることはできません。

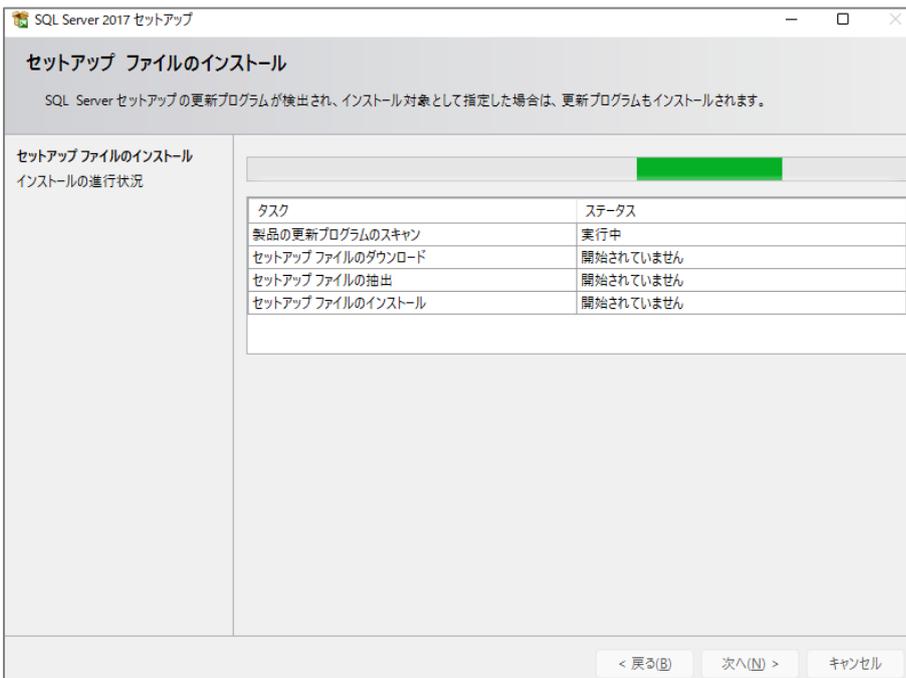
「経審太助 V2025.01」で処理するデータは「Microsoft SQL Server 2017 Express」によって管理されます。



「経審太助 V2025.01」の動作に必要なコンポーネント／ソフトウェアがインストール対象のコンピュータに未インストールの場合には、必要となるソフトウェアのインストールを実行するための画面が表示されます。

（左図を参照）

インストール処理を開始する場合には、「はい」をクリックしてください。



「Microsoft SQL Server 2017 Express」のインストール画面です。

インストール処理は自動で行われますので、終了するまでお待ちください。

なお、旧版（V2023.09）システムをご利用の場合で、既に「Microsoft SQL Server 2017 Express」がインストール済の場合、この処理はスキップされます。



インストール処理が完了しましたら左図の画面が表示されますので「OK」をクリックしてください。



再起動後に「経審太助 V2025.01」のインストール画面に遷移します。「中止」をクリックしてください。

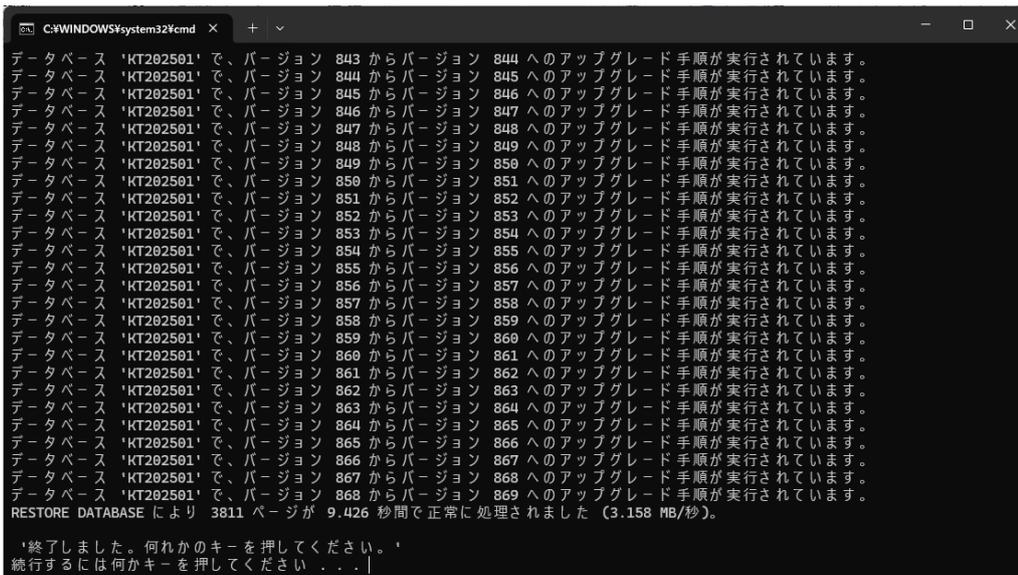


Windowsの再起動を行ってください。

4. 「経審太助 V2025.01」のインストール



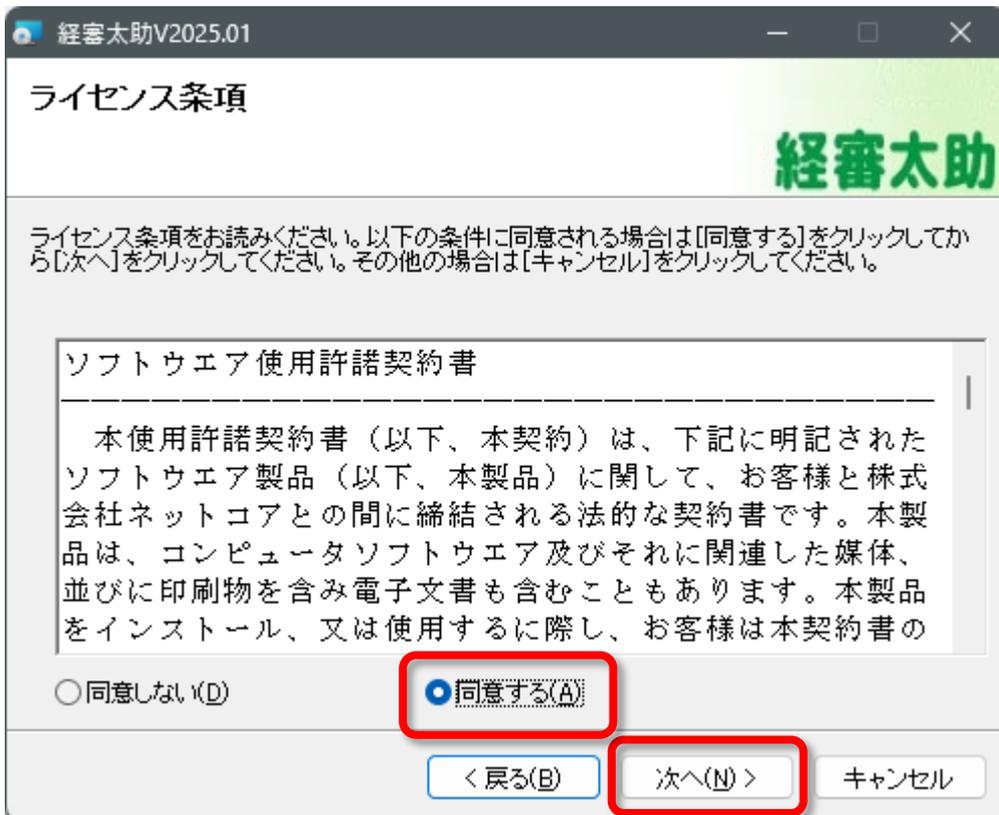
必要コンポーネント/ソフトウェアのインストールが完了すると「経審太助 V2025.01」のインストール画面へ遷移します。
 「経審太助 V2025.01」のインストール環境が整うと、左図の画面が表示されます。
 「経審太助 V2025.01」のインストールを開始するために「実行」をクリックしてください。



左図の画面が表示されます。
 続行するには何かキーを押してください。



「次へ」をクリックしてください。



「経審太助 V2025.01」を使用する際の「ソフトウェア使用許諾契約書」の確認画面が表示されますのでお読みください。

「同意する(A)」を選択した後、「次へ(N)」をクリックしてください。

なお、「同意する(A)」を選択しないと、「次へ(N)」は選択できませんのでご注意ください。

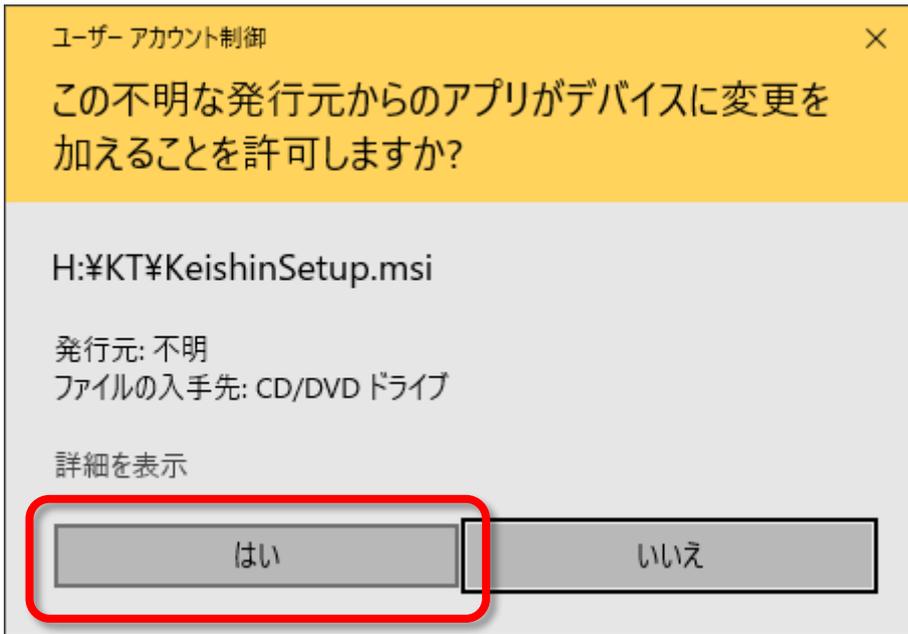
「経審太助 V2025.01」のインストールを開始するために、「次へ(N)」をクリックしてください。



「次へ」をクリックしてください。



「経審太助 V2025.01」のインストール中には左図の画面が表示されます。



左図のダイアログが画面に表示されます。
 インストール処理を継続するには「はい」を選択してください。

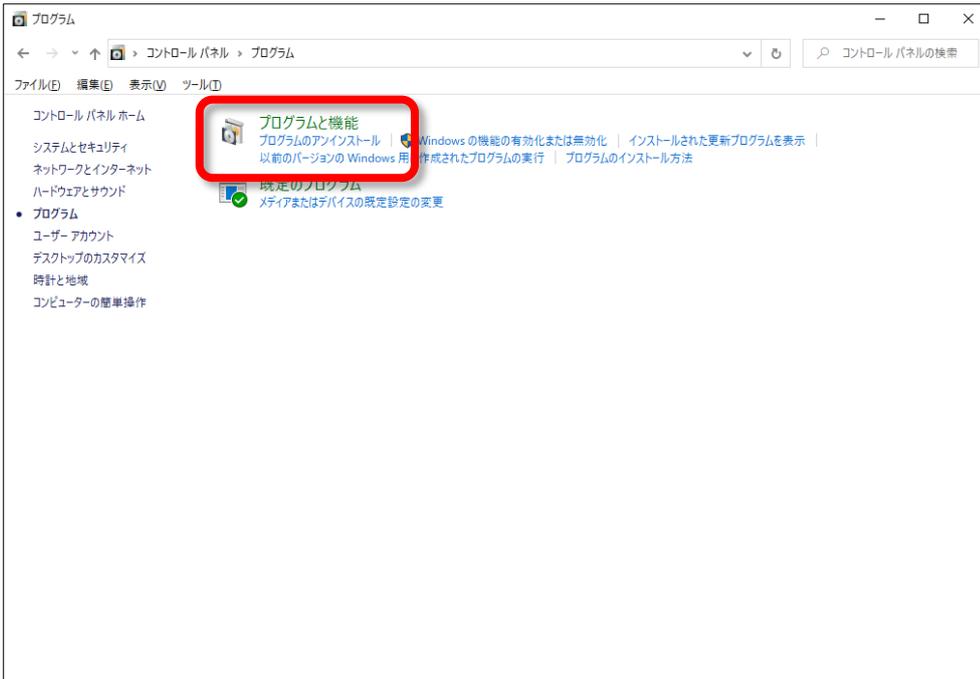




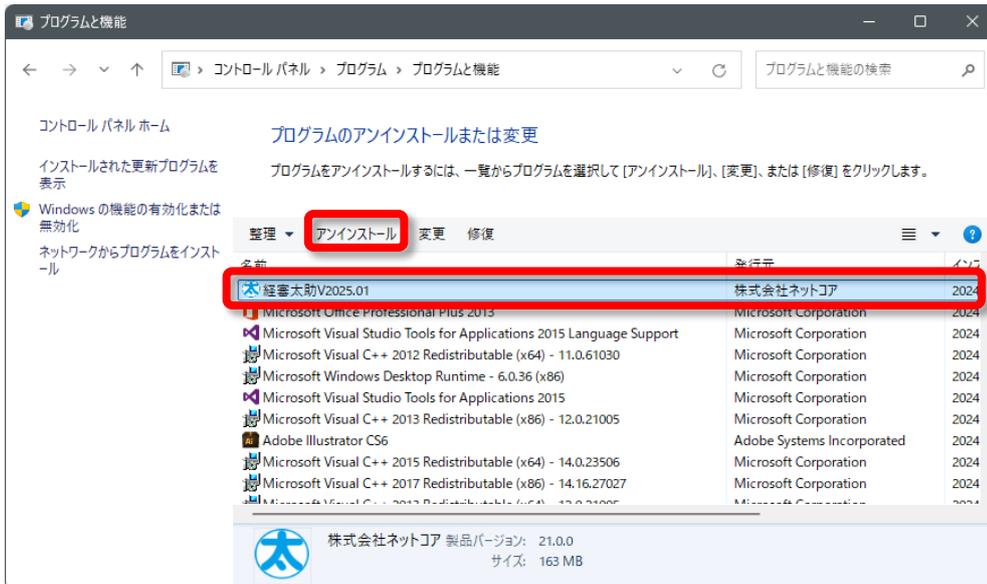
インストールが完了しました。
「閉じる」をクリックしてください。

V. 「経審太助 V2025.01」のアンインストール

1. 「経審太助 V2025.01」のアンインストール



「コントロールパネル」を開き、「プログラムのアンインストール」を選択（クリック）してください。



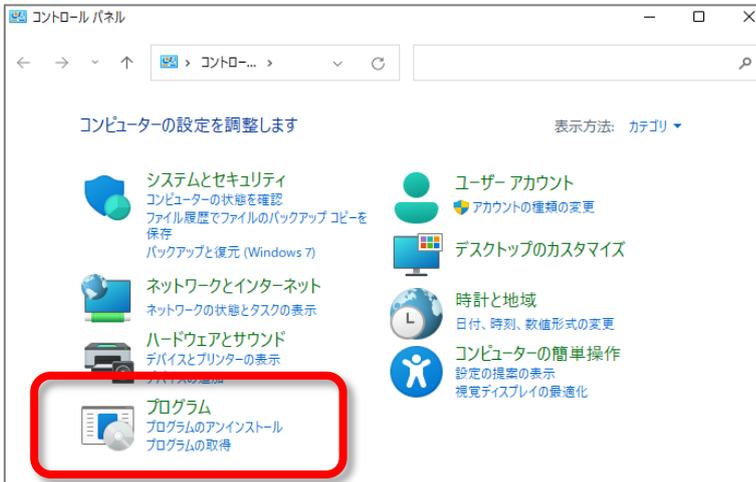
「プログラムと機能」ダイアログが表示されますので、「経審太助 V2025.01」を選択後、「アンインストール」を選択してください。

VI. Microsoft SQL Server Express のアンインストール

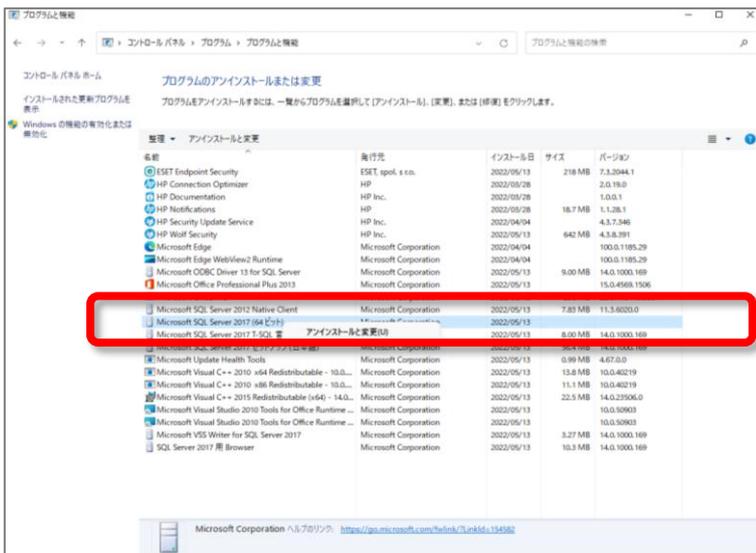
(1) データベースエンジン (NCINSTANCE2017) のアンインストール

Microsoft SQL Server 2017 は他社製ソフトウェアでも使用されている可能性がありますので、アンインストール（削除処理）は十分注意して行ってください。

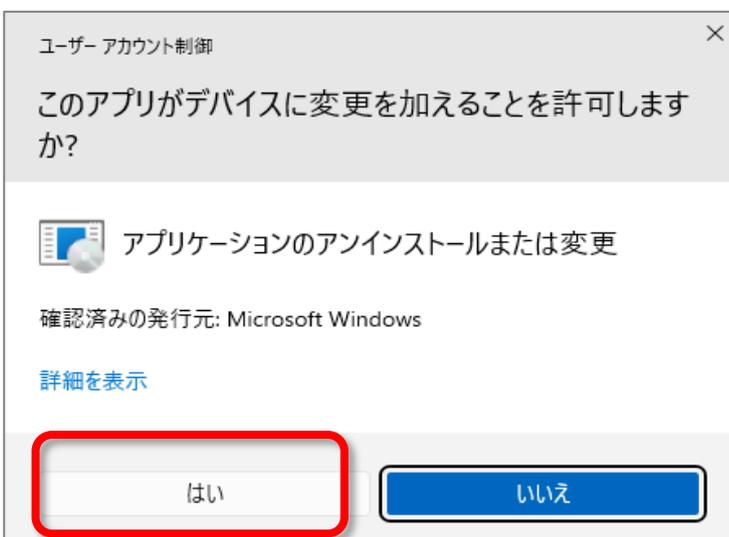
もし、誤ったコンポーネントを削除してしまうと、他社製のソフトウェアが動作しなくなります。



SQL Server 2017 Express をアンインストールするには、コントロールパネルを開き、「プログラムのアンインストール」をクリックします。



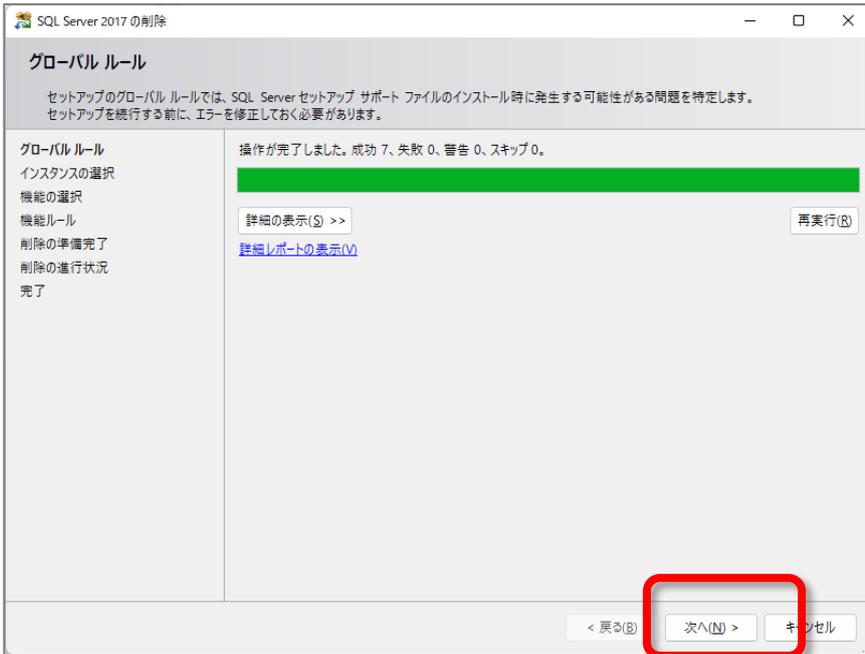
「Microsoft SQL Server 2017」を右クリックし、「アンインストールと変更」を選択します。



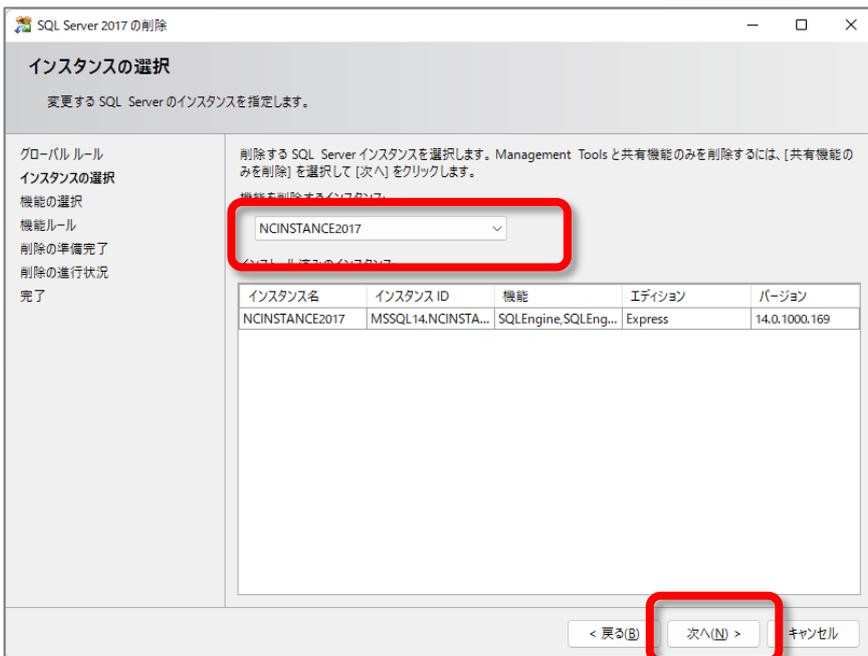
「ユーザーアカウント制御」で「はい(Y)」を選択します。



次に、「削除」をクリックします。
これにより、SQL Server インストールウィザードが起動します。



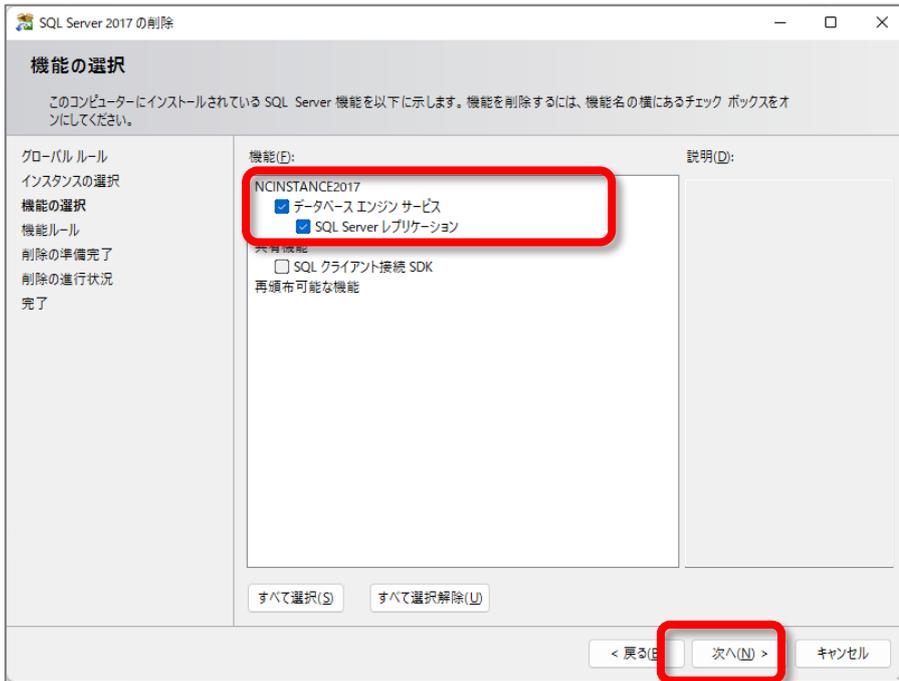
グローバルルールが実行され、コンピュータの構成が確認されます。
アンインストール処理を継続するために、「次へ」をクリックします。



「インスタンスの選択」ページのドロップダウン ボックスを使用して、削除する SQL Server インスタンス「NCINSTANCE2017」を指定します。

アンインストール処理を継続するために、[次へ] をクリックします。

※「機能を削除するインスタンス」では、「NCINSTANCE2017」を選択してください。他のインスタンスを選択すると、そのインスタンスに対応したアプリケーションが動作しなくなりますので十分に注意してください。



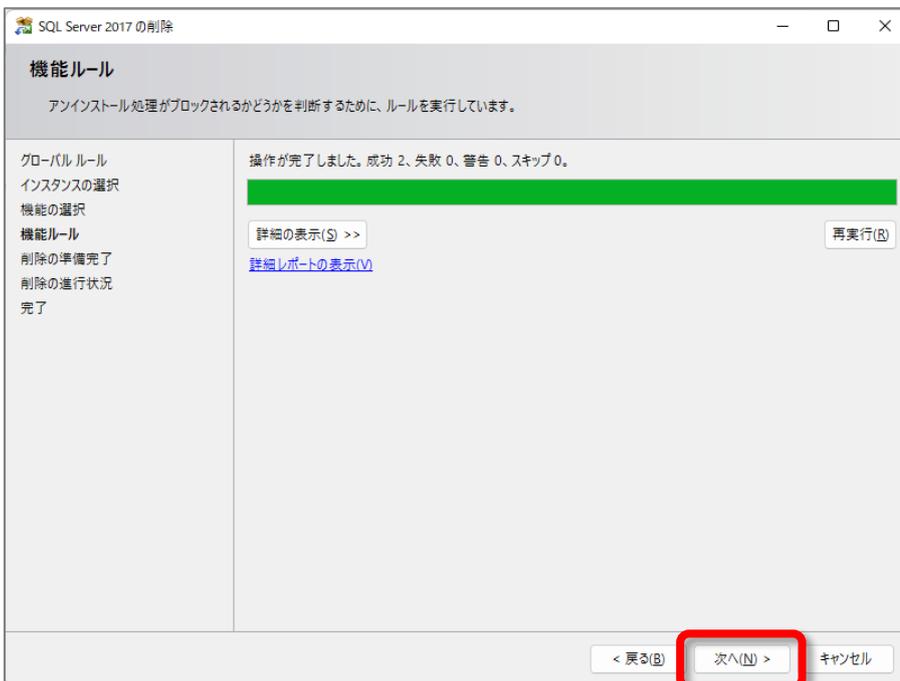
「機能の選択」では削除する機能を指定します。

ここでは「NCINSTANCE2017」配下の「データベースエンジンサービス」を選択（チェック）してください。（これにより、自動的に「SQL Server レプリケーション」にもチェックが入ります。）

なお、他にデータベースを使用しているアプリケーションが無いと確信できる場合（前画面「インスタンスの選択」の「機能を削除するインスタンス」ドロップダウンリストの選択箇所に「NCINSTANCE2017」のみが表示されている場合）には、「すべて

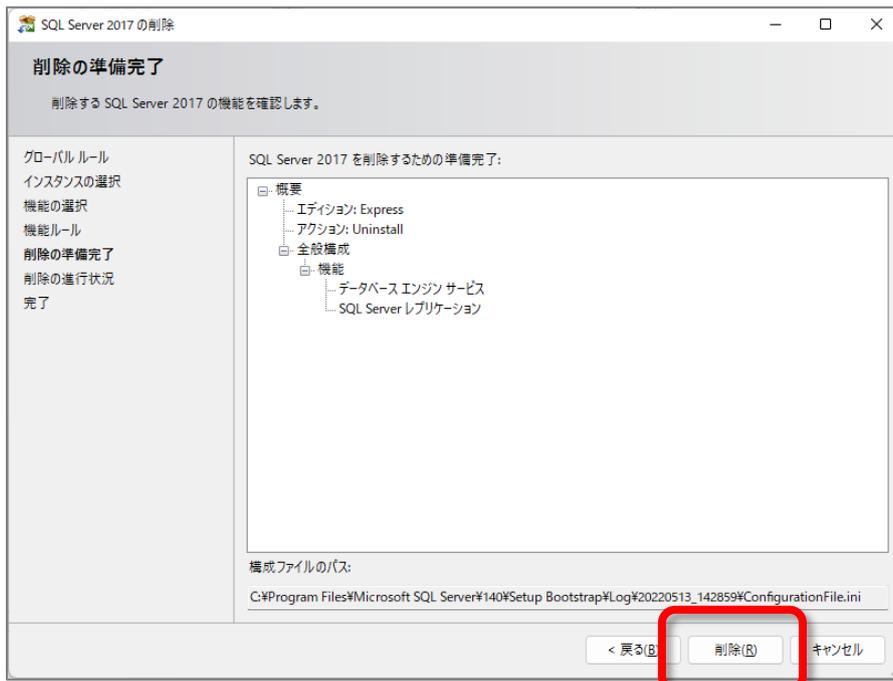
選択(S)」ボタンをクリックし、機能の全ての削除指定を行ってもかまいません。（確信が持てない場合には、「NCINSTANCE2017」配下の「データベースエンジンサービス」をチェックしてください。）

アンインストール処理を継続するために、[次へ] をクリックします。



「機能ルール」が実行され、操作を正常に完了できることが確認されます。

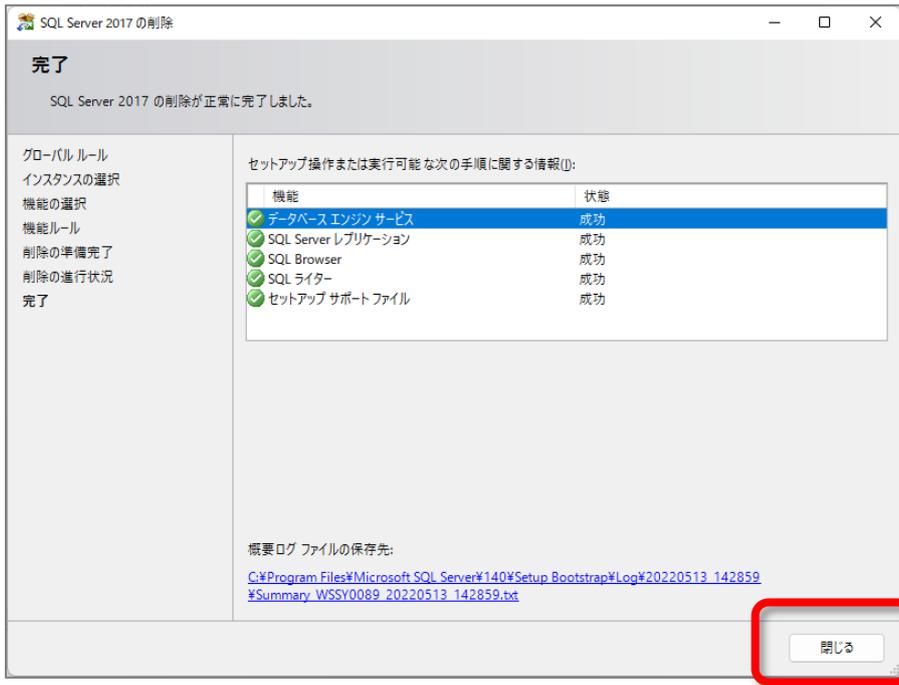
アンインストール処理を継続するために、[次へ] をクリックします。



「削除の準備完了」ページで、アンインストールされるコンポーネント及び機能の一覧を確認します。確認後、アンインストールを継続するために、「削除(R)」をクリックして、アンインストールを開始します。

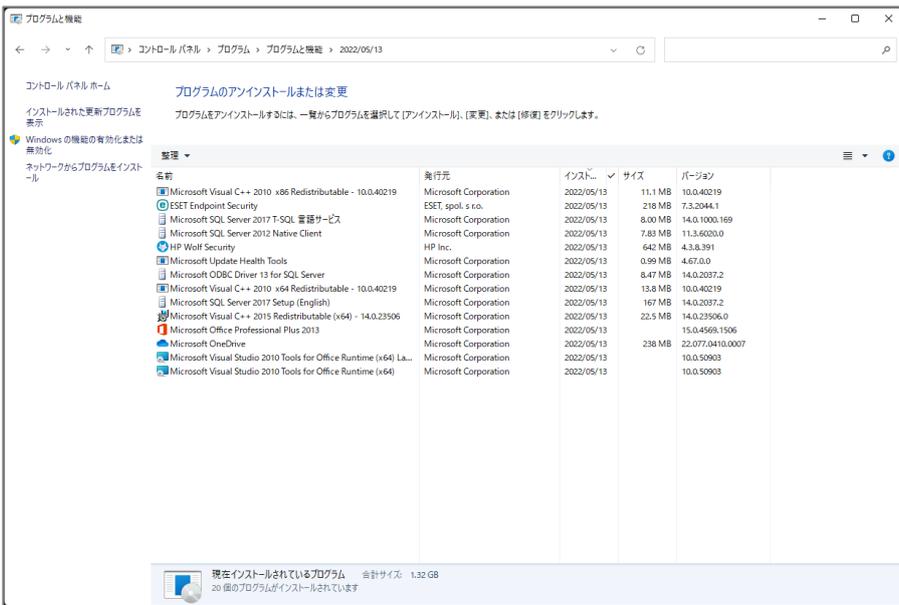


SQL Server 2017 Express (NCINSTANCE2017) のアンインストール (削除) 処理が行われます。



SQL Server 2017 Express (NCINSTANCE2017) のアンインストールが終了すると、左図の画面が表示されます。「閉じる」をクリックし、画面を閉じてください。

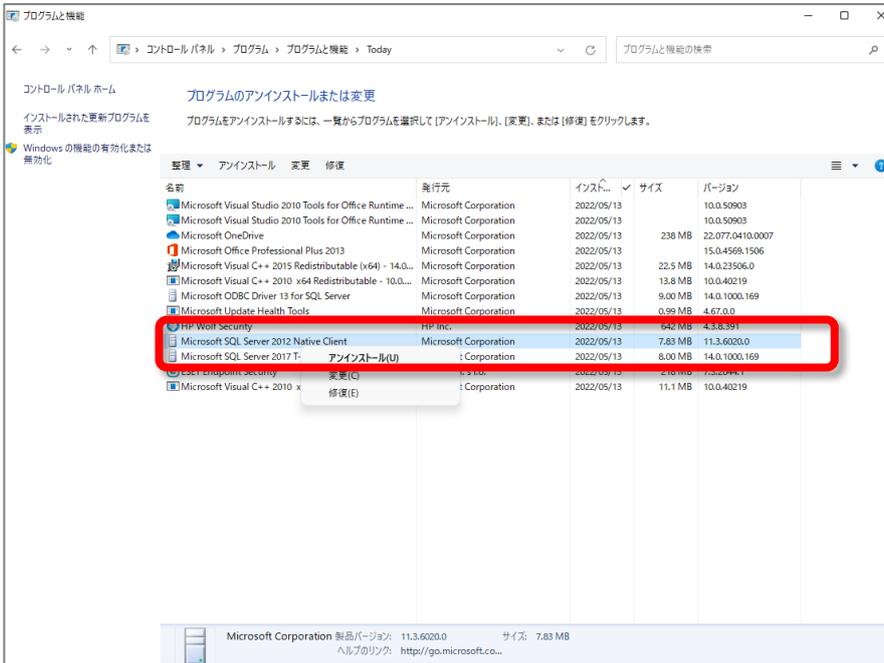
以上で、SQL Server 2017 Express (NCINSTANCE2017) のアンインストール処理は終了です。



SQL Server 2017 Express (NCINSTANCE2017) インスタンスをアンインストールした直後は、SQL Server に関連づけられたプログラムがまだ「プログラムと機能」のインストール済みプログラム一覧に表示されています。但し、「プログラムと機能」画面を一旦閉じ、再度「プログラムと機能」を開けばプログラムの一覧は更新され、実際にインストールされているプログラムのみが表示されます。

(2) Microsoft SQL Server 2012 Native Client のアンインストール

他にデータベースを使用しているアプリケーションが無いと確信できる場合には「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」のアンインストールを行ってください。



Microsoft SQL Server 2012 Native Client をアンインストールするには、コントロールパネルを開き、「プログラムのアンインストール」をクリックします。

次に、「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」を右クリックし、「アンインストール」を選択します。

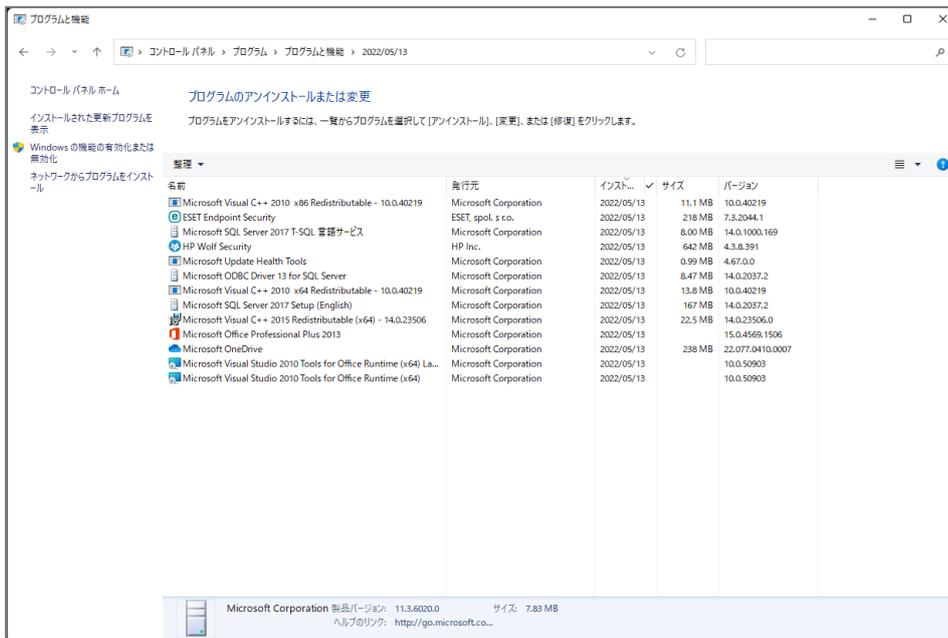


アンインストール確認ダイアログで「はい(Y)」を選択します。



「ユーザーアカウント制御」で「はい(Y)」を選択します。

以上の操作で「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」のアンインストールが実行されます。

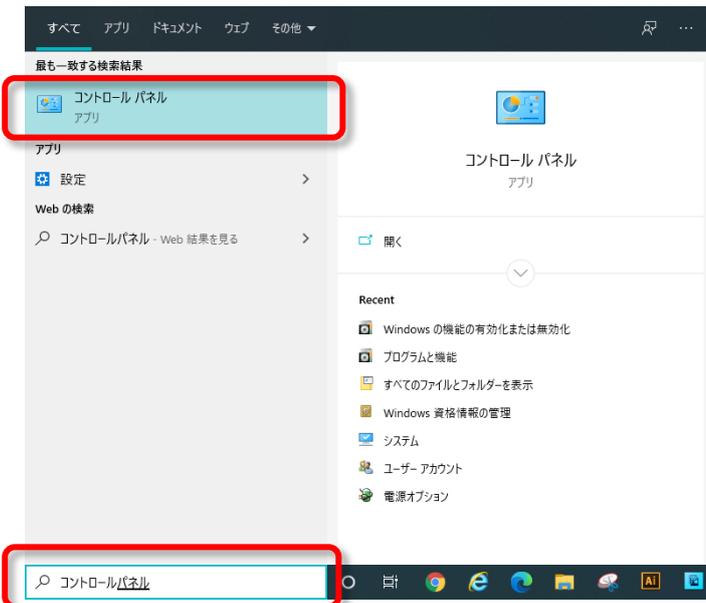


アンインストール終了後、メッセージ等は何も表示されませんので、「プログラムと機能」画面を開き

「Microsoft SQL Server 2012 Native Client」がアンインストールされていることを確認してください。

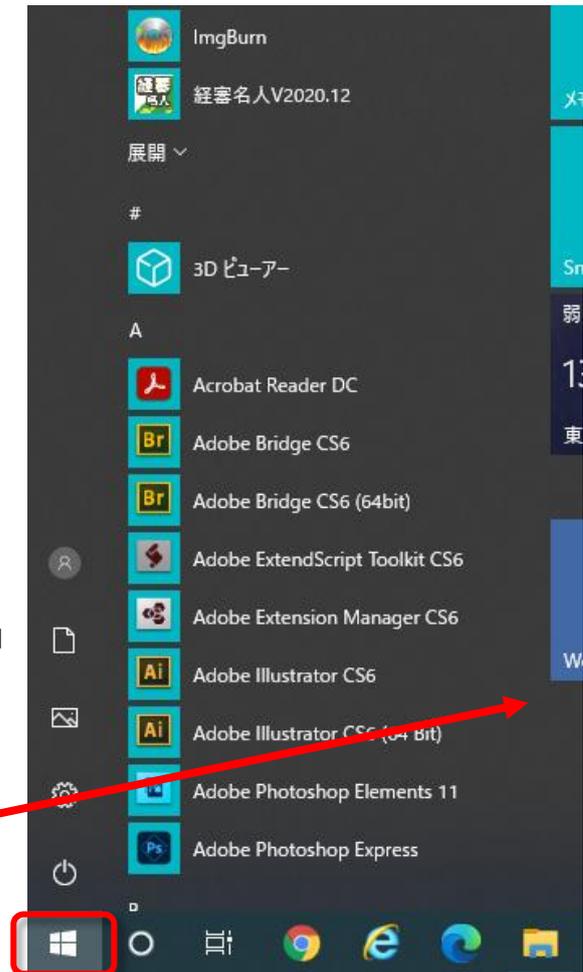
Ⅶ. その他

1. コントロールパネルの開き方



① 検索ボックスに「コントロールパネル」と入力すると、【コントロールパネル】が検索されます。

※検索ボックスがない場合は左下にあるスタートボタン  をクリックして画面上で「コントロールパネル」と入力する。



**建設業トータルサポートシステム「経審太助」(V2025.01)
インストール／アンインストール手順書**

令和 7 年 1 月

編集・発行 株式会社ネットコア

〒320-0857

栃木県宇都宮市鶴田 2 丁目 5 - 2 4 クレインズ 21 1F-A

TEL 028-649-0111 FAX 028-649-0303

※本マニュアルの無断転載・複写を禁止します。